

POTTプログラム研修 in 竹原(広島県)

開催期日 平成29年3月11日(土) 10:30~16:00
会場 医療法人仁慈会 老人保健施設 まお
主催 たけはら訪問看護ネットワーク会議 後援 竹原地域医療介護推進協議会
講師 迫田綾子 演習摂食嚥下障害看護認定看護師 湯浅愛 井納加奈子 西丸典江 岡本奈緒 原田裕子
参加者 44名(職種内訳:看護職15名、介護職 21名、歯科衛生士4名、ケアマネ2名、その他1名)⇒1施設2名限定



ベッドを30度にあげただけは、天井しか見えない!これでは食べられないね・・・

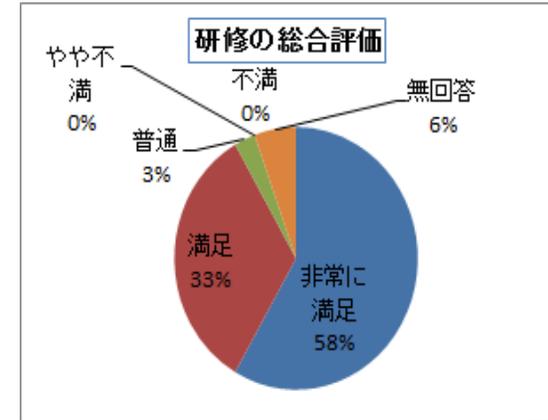


自分で食べるためのシーティング、
テーブルと身体の間隔を確認
両腕をサポート、足はどうですか?

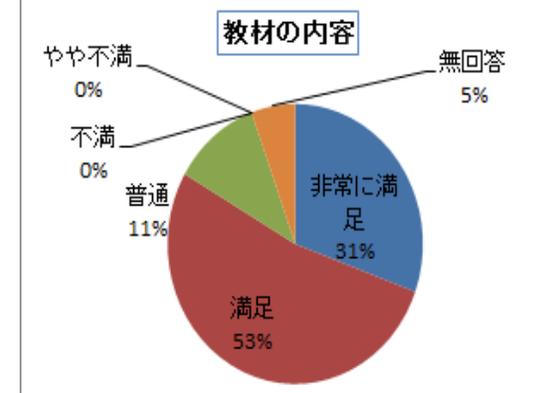


訪問看護や介護施設などで働く方々が集合!

【振り返り】 各グループごとに気付きを出し合い参加者で共有
⇒車椅子では、前にずれる利用者さんが多いので、前の部分に少し挟むだけで滑り止めになることに驚いた。普段のポジショニングの不十分さを反省した。
⇒患者役や実際にポジショニングをすると、今まで気づかなかった点(足底接地の方法、身の回りにあるバスタオル活用)に気付いた。特に足底接地はよい、ベッドが上がる感覚、下がる感覚を体験できてよかった。
⇒実践してみたいと思う利用者さんも頭に何人か浮かんできた。実際にやってみたいと思う。



終了後アンケート結果抜(抜粋)



リーダーの山代恵美子さんが、2年前から企画してやっと実現した研修会!
みんなみんなよかった!(SAKODA)



研修会後に早速、
バスタオルで足底接地
シートを作成したり、
ディサービスにも
活用されています。